

2022年12月13日

年末年始期間の貨物列車の運転について

当社では、ゴールデンウィークやお盆休み、年末年始等の連休期間におきまして、お客様の輸送事情に合わせて、貨物列車の弾力的な運転を行っています。

今年の年末年始期間につきましては、依然新型コロナウイルス感染症等に伴う経済的な影響が続く中ですが、生活必需品等の物流を支え、お客様や社会のニーズにお応えするため、12月27日まで通常どおりの運転を行います。28日以降は、需要に合わせて30日まで一部の列車を運転いたします。また、年始は2023年1月4日の午後以降の一部列車から順次運転を行い、期間中に合計264本（前年比116.0%）のコンテナ列車の運転を確保いたします。

2050年カーボンニュートラル社会実現への取り組みや、物流業界における労働力不足、また、2024年に迎えるトラックドライバーの労働時間上限規制適用への対応が必要となる中、当社グループは、環境特性と労働生産性に優れた貨物鉄道輸送へのお客様や社会からの期待にお応えしてまいります。

1. 年末年始期間

2022年12月28日（水）～2023年1月5日（木）

2. 期間中運転する主な列車・区間

地帯間	運転本数	主な列車	地帯間	運転本数	主な列車
関東→北海道	計11本	3051(隅田川→札幌(夕)) 3053(隅田川→札幌(夕)) 3059(隅田川→札幌(夕))	北海道→関東	計11本	3050(札幌(夕)→隅田川) 3054(札幌(夕)→隅田川) 3056(札幌(夕)→隅田川)
関東→九州	計18本	1051(東京(夕)→福岡(夕)) 1055(東京(夕)→福岡(夕)) 1071(東京(夕)→鹿児島(夕))	九州→関東	計16本	1050(福岡(夕)→東京(夕)) 1070(熊本→東京(夕)) 5074(北九州(夕)→東京(夕))
その他下り	計103本		その他上り	計105本	

- ・(夕)は貨物ターミナル駅の略です。
- ・運転日等、詳しくは当社の最寄りの営業窓口までお問い合わせください。
- ・12月13日現在の情報であり、変更となることがあります。